

平成 29 年度 1 月 第 10 回 菩提寺まちづくり協議会 合同役員会議事録

日時： 平成 30 年 1 月 10 日（水） 19：30～20：40

場所： 菩提寺まちづくりセンター 第 2 会議室

2018.01.12 記録者：日高博憲

- 1.出席者：浅井(長)福祉・安全委員長、田中文化芸術委員長、浅井(基)地域活性化委員長、東良子ども育成委員長、川上事務局長、松本近江台区長、廣嶋菩提寺区長、樋口三上台区長、片伯部サイドタウン区長、坂田菩提寺代理区長、西久保北山台自治会副会長、長瀬三上台自治会長、圓山サイドタウン自治会長、平澤イワタニランド自治会長、中林監事、鶴飼監事、木ノ下会長(北山台区長)、中野副会長、中村会計、日高書記
欠席者：永田イワタニランド区長、江元みどりの村区自治会長、清水近江台自治会副会長、

2.会長報告

新年明けましておめでとうございます。穏やかな天候に恵まれたお正月を迎えられました。

皆様もお健やかで希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

- 1)平成 29 年度も残り 3 ヶ月になりました。昨年 12 月の合同役員会にて各委員会の活動進捗を会計面から報告いたしました。計画事業の完結に向けての取組み検証を行ってください。
- 2)平成 30 年 4 月で菩提寺まちづくり協議会の役員任期が終了します。次期の役員を決めていただき平成 30 年度体制での事業計画の立案に向かわなければなりません。会則に則り役員推薦委員会の開催を依頼いたします。
(役員推薦委員会構成＝区長＋各自治会 1 名です。)14名の委員で構成し、新年度役員を決定する。
- 3)湖南省地域まちづくり協議会会長会議を 1 月 29 日(月)に開催いたします。今回はこの菩提寺まちづくりセンターを会場といたします。終了後、交流会を四役出席で開催します。
- 4)2 月 4 日に開催する認知症講演会の講師の手配を昨年 12 月に行いました。今回は認知症の介護を行っておられる家族の思いをテーマにいたします。「認知症の人と家族の会滋賀県支部」を湖南省地域包括センターより紹介していただき小宮代表世話人と面談し、講演者に梅本世話人を推薦いただきました。梅本さんのご自宅へ伺い、現在も奥様を介護されている家族の思いの一部を聞かせていただき、講演の依頼を行ってきました。各区の方多くの参加をお願いいたします。
案内は全戸配布とします。区長を通じて依頼します。
- 5)平成 30 年度から 5 年間の菩提寺まちづくりセンター・菩提寺コミュニティセンター・菩提寺運動公園の指定管理者に菩提寺まちづくり協議会が決定しましたので報告いたします。

3.議事：協議事項及び承認事項

1)福祉・安全委員会報告

浅井(長)委員長(配布議事録&「遊べる・学べる淡海子ども食堂」モデル事業実施要綱参照)

①菩提寺すくすく食堂実施状況

開催回	開催日	参加者	内子ども数	食事内容	遊び・学び
第1回	10月21日	19名	17名	カレー	雨のため映画鑑賞
第2回	11月18日	24名	19名	スパゲティ	竹とんぼ・折り紙の製作
第3回	12月16日	48名	38名	オムハヤシ	折り紙・パチンコヘリコプター
第4回	1月20日			シチュー	検討中
第5回	2月17日			カレー	土曜日事業と合同実施
第6回	3月17日			ちらし寿司	地域活性化委員会と協議

②承認をいただきたい内容

「すくすく食堂」の運営資金として『滋賀の縁創造実践センターの“遊べる・学べる淡海子ども食堂”モデル事業』の実施と助成金を申請したい。

ア) 助成金の内容と使用目的

- ・平成 29 年度: 20 万円 (初年度立上げ経費⇒備品購入、食材購入、諸経費)
- ・平成 30 年度: 10 万円 (継続実施の運営資金)

イ) モデル事業申請に伴う義務

- ・縁センターが企画する交流・学習事業や協議の場への参画
- ・事業を中止・変更する場合の縁センターの事前承認
- ・毎年度毎の「実施報告書」の提出(4月30日までに)

ウ) 事業期間

- ・縁センターのモデル事業は平成 28 年度から平成 30 年度の3年間。現在72食堂／県全体。
- ・平成 31年度の助成金はない。⇒運営資金を自主確保しての継続実施が期待されている。
- ・菩提寺まちづくり協議会として、平成 31 年度までの事業で申請する。

(まち協からの資金拠出は毎年度の予算編成時に協議⇒10万円～30万円程度)

Q) 入金時期は何時になるのか？

A) 3月中を見込んでいます。

結論: 申請を全員で承認

③協力依頼事項

ア) 2月4日(日) 午前10時開催『認知症講演会 兼 人権まちづくり懇談会』

- ・参加要請⇒区長、各区人権まちづくり推進員、認知症高齢者発見保護訓練の参加者、民生・児童委員
- * 市職員(人権まちづくり推進班員)には、区長から出席依頼の連絡をお願いします。

意見) 菩提寺地区は単独での開催を計画しているが当提案といずれにするか検討する。

イ) 認知症高齢者発見保護訓練実施時の写真提供依頼

- ・各区の実施状況が分かるように**8枚の写真**を提供いただきたい。⇒ pocalify@yahoo.co.jp に1月21日までに送信下さい。みどりの村は既にHPに掲載済み。
- ・8枚の内訳⇒「集合」「捜索隊(捜索開始) 2枚」「徘徊者発見・誘導 4枚」「各地区での振り返り」

2) 文化芸術委員会報告 田中委員長(配布議事録を参照)

①歴史文化資料室関係

- ア) 企画展が終了したので企画展示の資料を外し、元の展示に戻した。
- イ) 次回の歴史講座は平成30年3月3日(土)の予定で計画している。
テーマ「滋賀県の古墳・菩提寺の古墳(副題: 竜王山古墳群)」
講師: 阿刀弘史氏(滋賀県文化財保護協会)

②新型交付金事業

- ア) 地域プロモーション; 菩提寺地域の全7区の夏祭り撮影を完了。
30分程度にまとめたDVD化する。内容について協議して概要を決める。
- イ) 歴史文化保存事業: 地域に住んでおられる年配者から話を聞かせてもらう。
3回終了。引き続き6～7名の聞き取りを予定。文章化は分担して進める。

③土曜日事業

- ア) 第9回 1/5 書初め、各校で実施
- イ) 第10回 2/17 竹細工 まちづくりセンターで実施

④その他

- ア) 1/1(月) 初日の出ハイキング 参加者8名。天気に恵まれ美しい日の出が拝めた。
今後も継続して実施したい。
- イ) 山の整備作業は2月から実施。

3) 地域活性化委員会報告 浅井委員長(配布議事録を参照)

①竹林の北山台側、駐車場、通路の草刈り

ア) 北山台側の草刈り HPで参加者を募集したが応募者はゼロ。

12/2(土)9:00~12:00 運営委員 5名サポーター4名の9名で実施。

午後から菩提寺公園の台風被害で倒木したクスギを市から譲り受け竹林に搬出した。

参加者には¥1,000 円の商品券を渡し、軽自動車の提供者にお礼¥2,000 円を渡した。

②ヒラタケ・シイタケの販売

11/27 12/4 12/18 まちづくりセンターで販売

販売合計 2,400 円 まち協会計に入金する。

③今後の予定

ア) 滋賀県立大学と今期の打合せ

・12/6 滋賀県立大学の本田山さんとまち協保田・中林氏で打合せ、北中先生とも行う。

・3/14 プレゼン実施 3/15・16 に中学生と作業を、1グループ/2H 程度行う。

・3月の竹林整備計画の詳細は1/22に滋賀県立大学と打ち合わせ予定。

イ) 椎茸の菌打ち

・クスギの木への菌打ち作業3月中旬に予定する。多くの方に呼びかけを予定している。

すくすく食堂計画と合同開催を予定したい。小学生に菌打ちをしてもらう予定。

・ヒラタケ原木の伐採: 大山川の柳の木を2/24に伐採予定、3/17or24 菌打ち予定。

④土曜日事業の準備

ア) 平成30年2月17日(土)9時~12時菩提寺まちづくりセンターで竹箒を製作する。

⑤その他

ア) 竹林の竹を活用して竹細工(箸、食器、貯金箱など) 工作を検討中。

イ) 先月の合同役員会での質問事項: バンブウハウスの事業に多くの費用がかかっているが、

費用対効果はあるのか? 今後どのようにしていくのか? の質問に対してバンブウハウスの件について

別紙「バンブウハウスの件について」資料を配布して見解を説明)

・バンブーハウスが作られた経緯は下記ようになります

・「BB大作戦」終了後のバンブーハウス

・現在のバンブーハウス状況

・今後のバンブーハウスについては

Q&提案)

・BBハウスと竹林整備は分けて事業推進を検討しては?

・BBハウスは安全性に問題があったのではないかな?

・BBハウスの今後について、まち協全体で考えることとコメントされたが委員会が主体となって事業計画を行い推進していることでありまち協全体に振るのは如何なものかな?

・新たにBBハウスを作るとしたら過去の費用は必要かな?

A&コメント)

・新たにBBハウスを作る費用は調査が必要であるが、過去の費用程は不要と推測する。

・今後竹林内に大きな製作物は難しいと考えるが、竹林内の活用は進めて行く考えである。

4) 子ども育成委員会報告 東良委員長(配布の委員会議事録を参照)

① H30,1/28 日(日)第6回すくすく広場について。

ア) 別紙「第6回すくすく広場実施要領」。

イ) 内容: ぬり絵、バルーンアートショー、ミュージック・ケア、ケーキと飲み物のサービス
まめまき

②安全安心できるまちづくりの推進、予算残の有効活用

ア) 30,000 円-22,494 円=7,506 円 車載用防犯マグエッグを3枚購入。

③次年度事業計画について

ア)安全安心できるまちづくりの推進

- ・夏休み夜間巡回、愛のひと声あいさつ運動⇒踏襲する

イ)子供たちと地域の大人との親睦を図る

- ・土曜日事業、ペットボトルロケット大会⇒踏襲する
- ・まちづくりフェスタ、ハリキリンピックは踏襲する用意はあるが、主催者であるまち協の1委員会が参加して良いものか、他団体に門戸を開けるか。踏襲する場合は東良委員長をハリキリンピックの現場に戻してほしいとのメンバーからの意見がある。
- ・すくすく広場⇒踏襲する

ウ)市民会議との連携

5)土曜日事業支援プロジェクト報告

永田区長が欠席の為報告無し

6)会計;中村会計より報告

平成30年1月5日現在の「平成29年度菩提寺まちづくり協議会予算・実績対比表」を配布して説明

①収入実績;4,789,498-

②支出実績;2,333,800- 進捗率;49.6%(支出予算;4,706,415-)

③12月末残高;2,455,698-

ア)収入予算;4,349,575- 収入実績;4,789,498 -

増加要因は事業交付金が予算額を356,840-増加

イ)委員会及び地域活性化推進事業の収支実績

- ・福祉・安全委員会報告 予算;530,000- 実績;129,718- 進捗率;24.5%
- ・文化芸術委員会 予算;410,000- 実績;188,224- 進捗率;45.9%
- ・地域活性化委員会 予算;546,000- 実績;178,948- 進捗率;32.8%
- ・子ども育成委員会 予算;310,000- 実績;287,081- 進捗率;92.6%
- ・地域活性化推進事業 予算;906,840- 実績;171,840- 進捗率;18.9%

コメント)地域活性化委員会は2・3月に費用が発生する。福祉・安全委員会は防災関連費用が出てくる。

7)事務局:無し

4. 閉会の辞 中野副会長

おめでとうございます。本年も宜しくお願いします。

各委員長にはご苦勞ですが年度の事業推進をお願いします。

寒い中出席いただき討論・報告有難うございました。

今夜はこれにて終了します。

次回合同役員会 平成30年2月14日(水)19:30~

以上

承認署名 木下良三